

資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

○ 『基本構想』では・・・

3-1 中央図書館の「使命」そしてあらたに

(2) 中央図書館は、資料を提供する役割に留まらずに、市民の多様な活動の場、出会いの場を提供します。「都市の広場」、多様な世代の「居場所」となります。

① 子どもたちにとっての「喜びのひろば」

それは、子どもたちにとっては、かつての、はらっぱ、かみしばい、おまつりひろば、にかわる生きる喜びに出会うひろばになるでしょう。出会うことが、知る喜びの入り口にあり、中央図書館は、そんな広場を提供するのです。

- ・ベビーカーで立ち寄れる子育て広場。
- ・ゲームや遊びも取り入れた、にぎやかなスペースもとりいれたい。
- ・じょうぶな絵本、障がいのある子どもにマルチメディアサービス。

② ティーンズにとっての「たまり場」

それは、十代の若い人にとっては、流行の、おしゃべり場、自由広場、ラーニングcommons、であり、新しい意味での学習スペースといえるでしょう。中央図書館は、若い人たちに居場所を提供するのです。

- ・多摩市が舞台のアニメ、マルチメディア資料。
- ・映像、音楽、コンピュータグラフィックス など若者が自ら制作できるICT環境。
- ・グループ学習や自習スペース、ラーニングcommons機能など、

③ おとなにとっての「知の広場」

若者の居場所。

それは、時間にゆとりのある高齢者ばかりでなく、働き盛りの壮年達にとって、ひとりの居場所、出会いの場所、知る喜びの場、生き抜いてゆくための知的トレーニングジム、おだやかさを取り戻すラウンジ、といえるでしょうか。中央図書館は「サードプレイス」を提供します。

- ・充実のレファレンス・日常市民の課題解決。・ビジネス情報支援
- ・働き盛りのための図書館・多摩の地域資料/行政資料・文化財展示。
- ・ニュータウンアーカイブ・カフェ・自由広場・集会・展示。



図書館の中庭ひろばでボランティアが人形劇



ティーンズのたまり場、ラーニングcommons



ひろば型の開架室でイブニングコンサート

3-02

3-2 基本的図書館サービスの深化と高度に専門家された新しいサービス

(4) 「多様な市民と活動を支えるサービスと場の提供」

- 1、施設のバリアフリー対応は、新しい法律に準拠をしてゆく。弱者のアクセスを助けるミニバス循環を併行し検討したい。
- 2、催事企画もコミュニケーションサービスとして重視したい。他市図書館のコミュニティ担当の業務を研究しておきたい。
- 3、展示やカフェなどの交流機能を、施設計画時に検討したい。市民やグループが自由に使える集会や展示の場を造りたい。
- 4、自由な集会機能、ラーニングcommons、ボランティア活動室など図書館を舞台にした市民活動の場を、複合的に計画。
- 5、外国人や文化的背景が多様な利用者を想定し、外国語資料(絵本)や日本語習得資料、生活リテラシーなど多文化サービスに取り組みます。

開架室の奥、見えて入れる公開書庫という形式



ギャラリーフリースペースで、小学生の管弦楽

3-04

3-4 市民協働で「もの」と「こと」のデザインを

④主体的で自律した市民はどんな協働を想像するか。

多摩市の40年の図書館政策は、図書館を良く知りよく利用する市民を育てました。市民も生涯学習や自己実現を求めて、お話し会や点訳朗読奉仕や催事の協働など、図書館での活動を広げました。中央図書館が出来ることで、より多くの多様な市民が、図書館で活動を展開するでしょう。こうした市民の生涯学習やボランティア活動をコーディネートする担当が図書館に必要です。また催事などでは市民の側にも、協働という「こと」のデザインを想像して展開させる、図書館フレンズのような活動もありそうです。

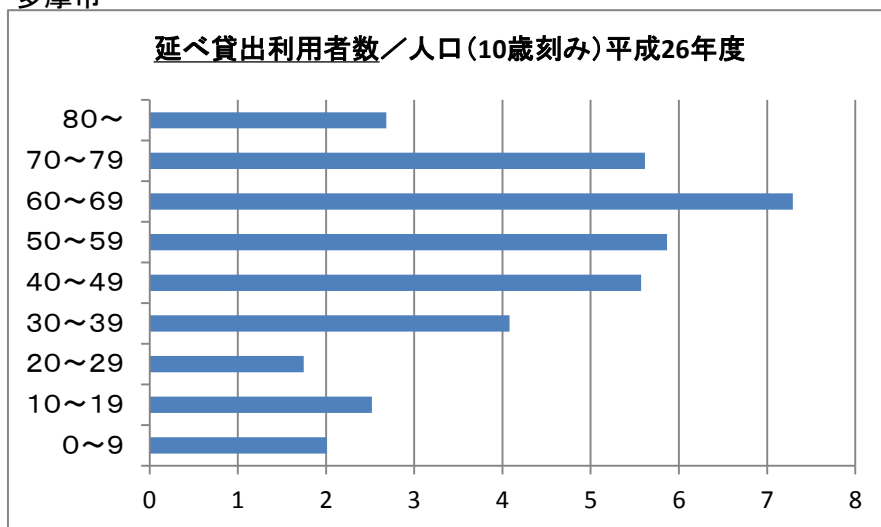


市民が「図書館の誕生日」を祝う

資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

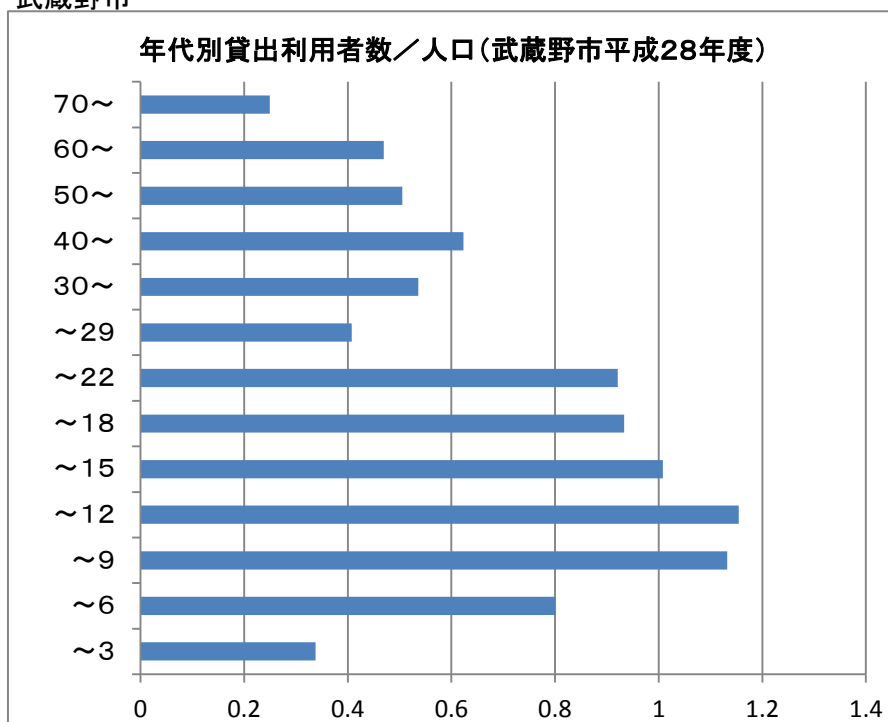
○ 年齢別貸出利用者数の比較

多摩市



『多摩市読書活動振興計画』 p. 49参考

武蔵野市



『武蔵野市の図書館 平成28年度』 p. 76 「年代別貸出利用者数」および人口統計より

※ 多摩市は、分子が延べ数のため、リピーターが多い数字を反映している。

※ 武蔵野市は年間1回以上利用のあった登録者数。
うち48%が、市民以外の在勤・在学・近隣市区在住者
『武蔵野市の図書館 平成28年度』 p. 6 より

資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

○ 障がい者サービス

録音図書・雑誌等障がい者用サービス利用状況(平成24～28年度)

				平成24 年度	平成25 年度	平成26 年度	27年 度	平成28 年度
資料の 利用	録音図書	テープ図書	貸出件数	80	15	43	46	19
			借用件数	15	68	293	280	1
			計	95	83	336	326	20
		デージー図書	貸出件数	405	454	515	392	428
			借用件数	1,434	2,125	2,134	2,376	3,047
			計	1,839	2,579	2,649	2,768	3,475
	録音雑誌	テープ雑誌	貸出件数	221	68	56	39	36
			借用件数	81	17	0	0	0
			計	302	85	56	39	36
		デージー雑誌	貸出件数	524	675	727	663	683
			借用件数	331	371	421	465	448
			計	855	1,046	1,148	1,128	1,131
	点字資料	点字図書	貸出件数	3	2	2	1	6
			借用件数	6	5	6	6	8
			計	9	7	8	7	14
行政協力員	対面朗読	実施時間	907	841	709	665	516	
実施回数		454	421	354	343	296		
ボランティア・職員	宅配	実施回数	56	58	98	126	94	

『多摩市の図書館 平成28年度』 p. 49

大活字本蔵書数 3,033 点

『多摩市の図書館 平成28年度』 p. 15

国立国会図書館視聴覚障がい者等用データベース利用状況

		平成26 年度	平成27 年度	平成28 年度
デージー図書	提供数(タイトル)	77	102	124
	利用数 (ダウンロード・ストリーミング件数)	1,404	1,722	2,100
デージー雑誌	提供数(タイトル)	5	18	30
	利用数 (ダウンロード・ストリーミング件数)	38	150	563
点字図書	提供数(タイトル)	/	47	47
	利用数 (ダウンロード・ストリーミング件数)		11	1,870

『多摩市の図書館 平成28年度』 p. 49

資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

○ 多文化サービス

多摩市在住外国人人口(平成30年1月1日現在)

(東京都ホームページ「東京都の統計」より)

多摩市立図書館の日本語以外の蔵書点数(平成30年3月現在)

※ 日本人向け選択資料を含む

国籍	人数	国籍	人数
中国	1,060	バングラデシュ	2
韓国	480	カンボジア	2
フィリピン	229	シリア	2
ベトナム	117	トルコ	2
ネパール	64	ルーマニア	2
米国	61	スイス	2
台湾	57	ケニア	2
タイ	29	セネガル	2
モンゴル	25	チュニジア	2
インド	23	ウガンダ	2
朝鮮	20	アルゼンチン	2
インドネシア	19	ブルネイ	1
オーストラリア	19	イラク	1
ミャンマー	18	イスラエル	1
フランス	18	ラオス	1
ブラジル	16	オーストリア	1
英国	15	フィンランド	1
マレーシア	12	アイルランド	1
ロシア	12	カザフスタン	1
スリランカ	10	オランダ	1
イタリア	10	ノルウェー	1
カナダ	10	エリトリア	1
イラン	8	ガーナ	1
パキスタン	8	モザンビーク	1
シンガポール	8	ソマリア	1
ドイツ	8	スーダン	1
ポーランド	6	タンザニア	1
ナイジェリア	6	グアテマラ	1
コロンビア	6	メキシコ	1
ギニア	5	パナマ	1
エジプト	5		
ポリビア	5		
スペイン	4		
パラグアイ	4		
ニュージーランド	4		
ペルー	3		

言語	点数
英語	5,138
中国語	46
韓国語(朝鮮語)	38
ヘブライ語	2
チベット語	1
イラン語	2
タイ語	30
タガログ語	5
ウルドゥー語	10
ハワイ語	2
ラオ語	1
トルコ語	3
シンハラ語	2
ベトナム語	1
ドイツ語	121
オランダ語	6
スウェーデン語	11
デンマーク語	10
ノルウェー語	3
アイスランド語	1
フィンランド語	4
その他ゲルマン語	5
フランス語	96
スペイン語	122
ポルトガル語	83
イタリア語	44
ロシア語	5
チェコスロバキア語	1
ポーランド語	3
ユーゴスラビア語	1
ギリシア語	3
ハンガリー語	3
ラテン語	1
ルーマニア語	1
エスペラント語	8
その他	3

資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

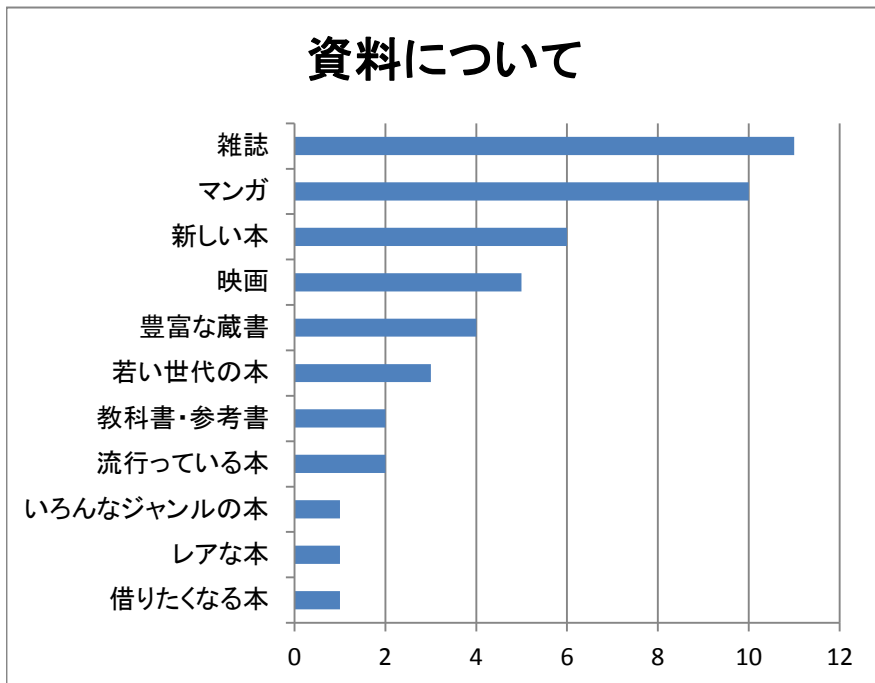
○ 高校生アンケート

第三次多摩市子どもの読書活動推進計画(策定中)より

多摩市内高等学校2年生へのアンケート回答(371件)より抽出、分類

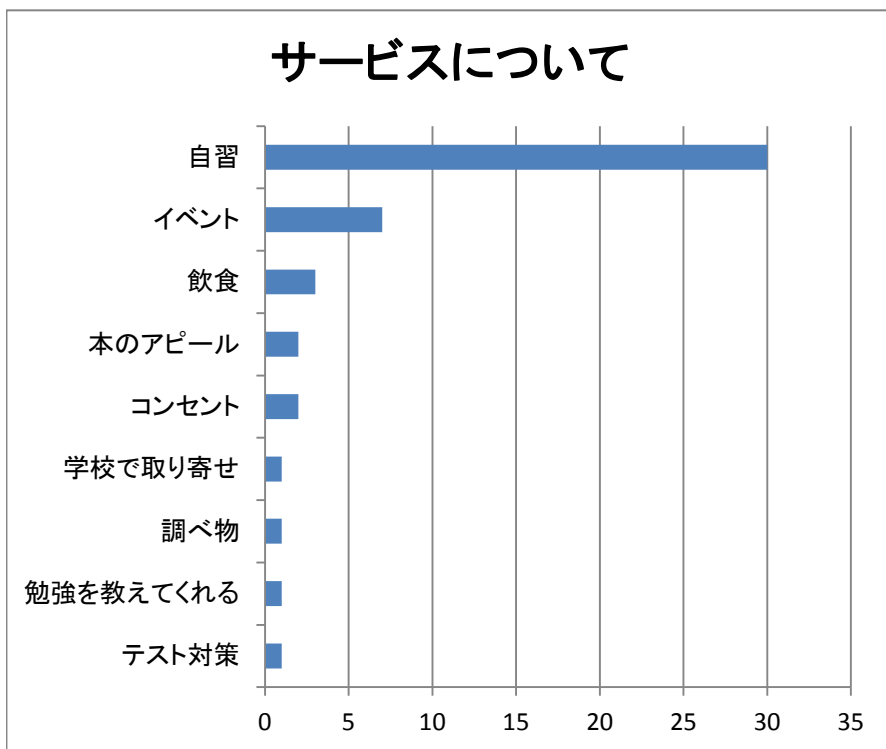
多かった意見

設問「多摩市立図書館がどのようになると、高校生が行きたいところになると思いますか？」



回答の要旨を「資料」「サービス」「施設等」に分類集計

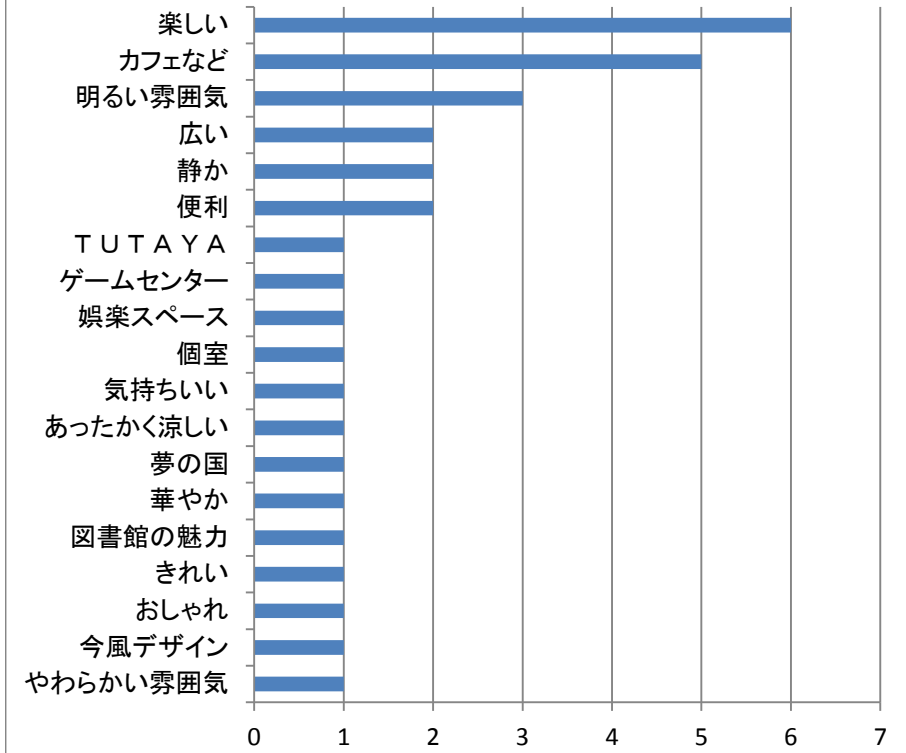
どのような資料があるとよいか
どのようなサービスを利用したいか
どのような施設。環境が望ましいか



残念ながら、多摩市立図書館を利用したことがないという回答が76%。

したがって、「普段利用していて、こう思う」という回答は少ないと考えられる。

施設や環境について



○ 静かに自習
したい

○ 資料は雑誌
やマンガがほし
い

という回答が多
い。

また、図書館を
知らないのは情
報発信が弱いと
の意見も

資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

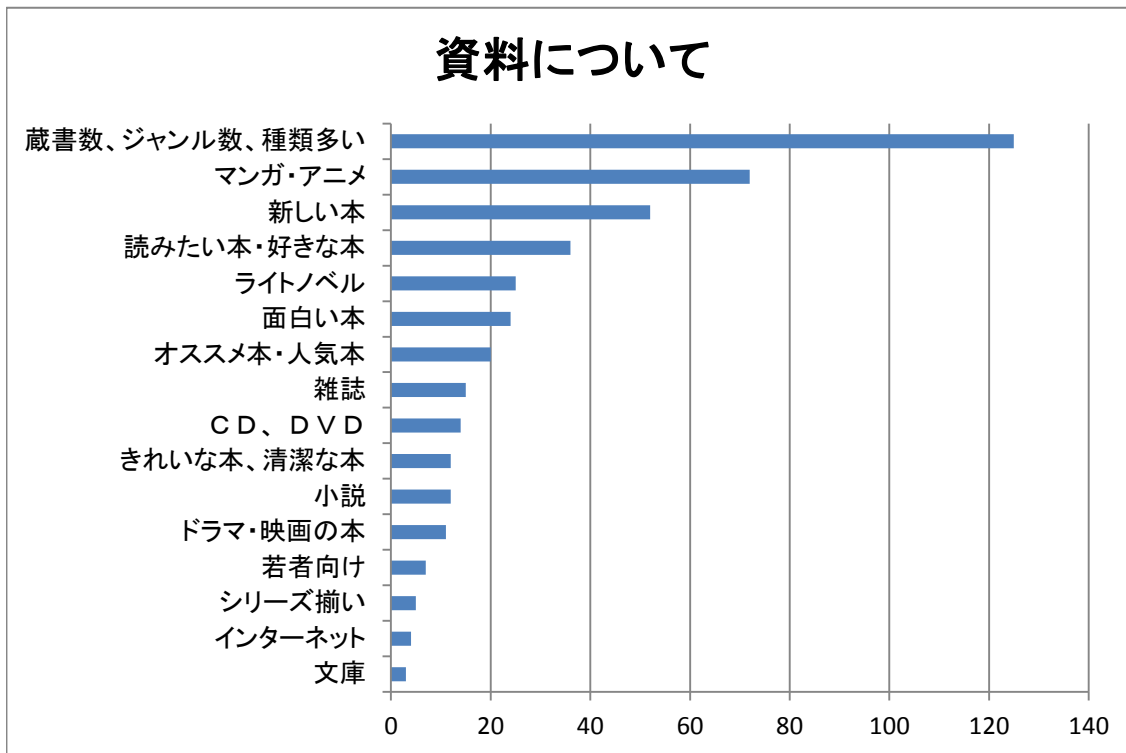
○ 中学生アンケート

第三次多摩市子どもの読書活動推進計画(策定中)より

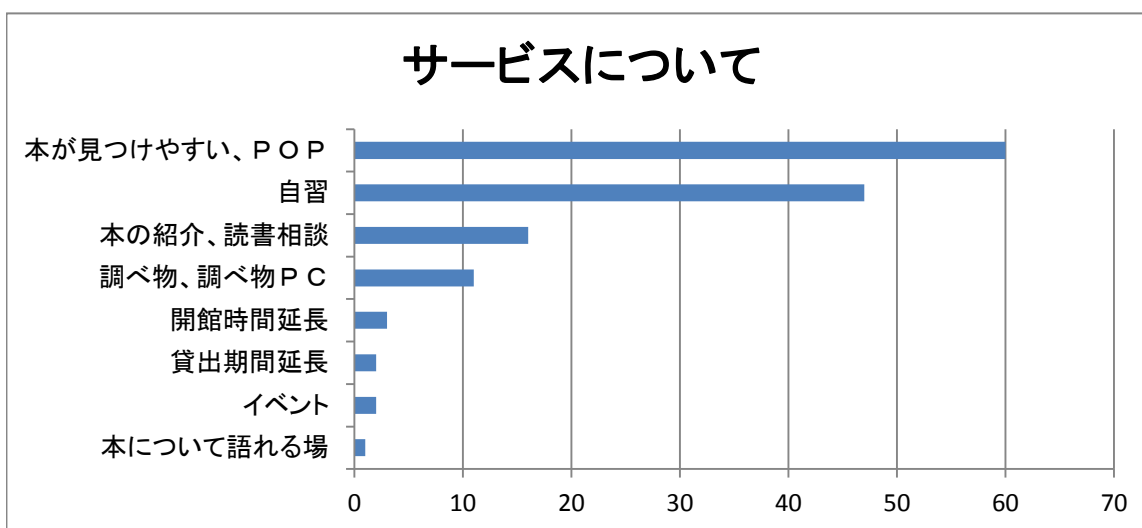
多摩市立中学2年生へのアンケート回答(871件)より抽出、分類

多かった意見

設問「あなたが行ってみたい図書館はどんな図書館ですか？」

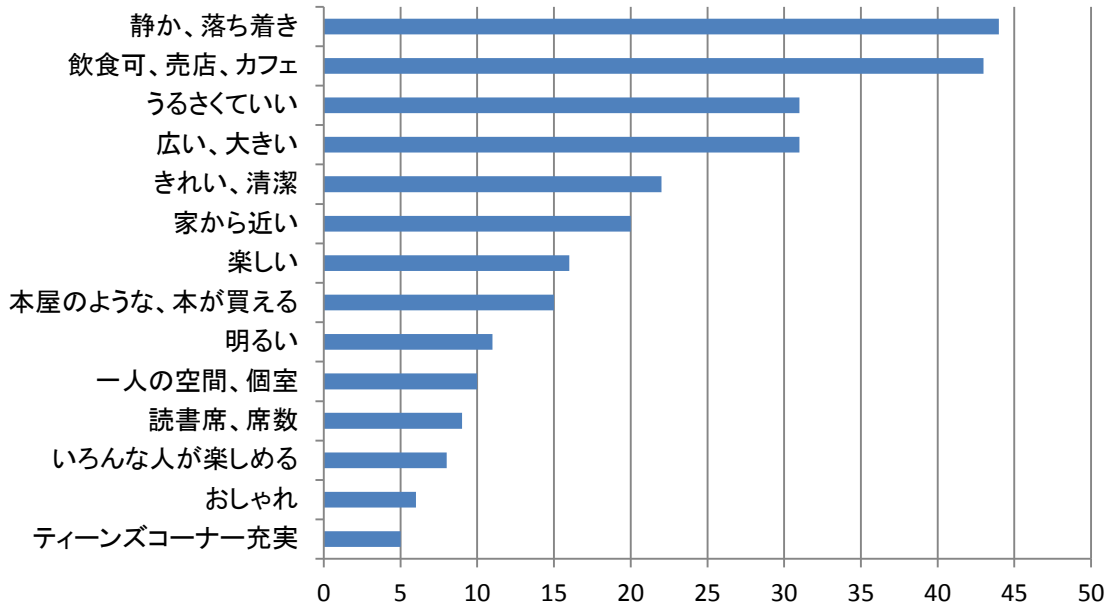


・「蔵書数、ジャンル数、種類多いほうがいい」の回答の傾向としては、数が多いということではなく、今の図書館に無いものを求めているという印象



・読みたい本が見つけれない、もっとオススメしてほしいという意見が多い。(「資料」についての解答で、オススメ本、面白い本を読みたい、というの、読みたいものが見つけれないという同じ傾向の意見か。

施設、環境など



「静か」なほうがいいという意見がある一方で、「うるさくしても注意されない」ことを望む声も多い。

資料面で「きれいな本」というものとあわせて、清潔さを求める声が多い傾向

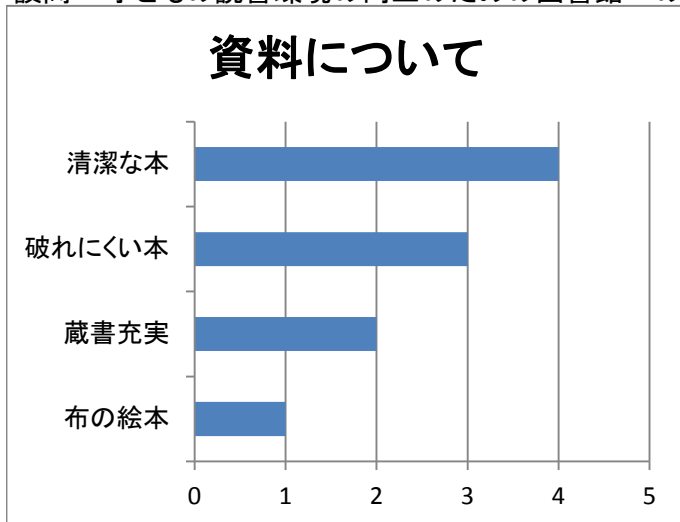
資料③ サービス計画検討資料「図書館でつながる人たち」

○ 乳幼児保護者アンケート

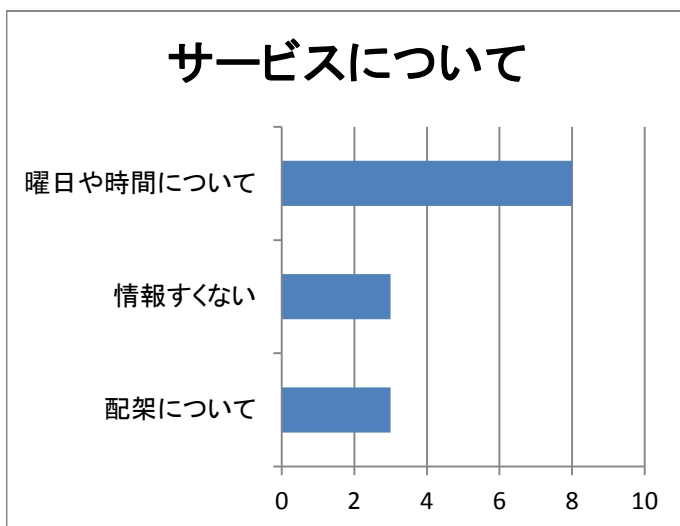
第三次多摩市子どもの読書活動推進計画(策定中)より

乳幼児の保護者(1歳6ヶ月健診対象者85件、3歳児健診対象者78件)より抽出、分類

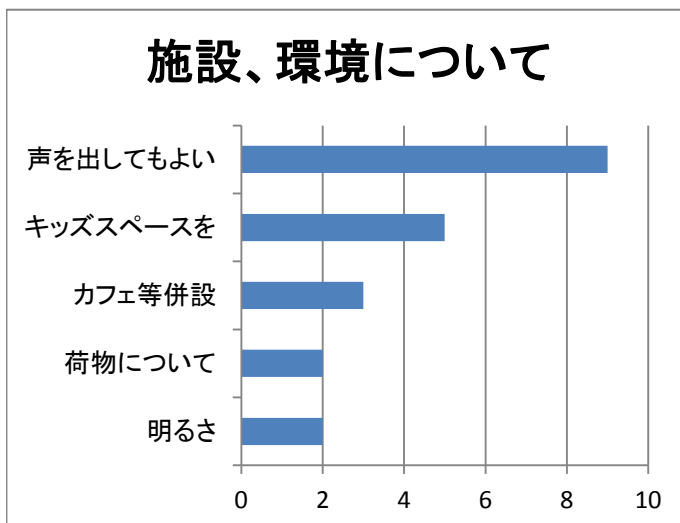
設問「子どもの読書環境の向上のための図書館への要望」



- 清潔な本
本を口に入れる
本の消毒をしてほしい
- 破れにくい本
0歳の子どもの本を破ってしま
い、その後、足が遠のいた
子どものために絵本を借りるの
が怖く、全て買い与えた



- 曜日や時間について
 - ・土日のイベントがあれば参加
 - ・時間がなくて選べない
 - ・休館日ばらばらがよい
- 情報少ない
 - ・子ども向け図書の情報はまっ
たく入ってこない
 - ・3~5才の本、わかりづらい
- 配架について
 - ・絵本の並び順、年齢やジャン
ル別がよい時も
 - ・子どものため、平置きや本の
隙間を



- 「キッズスペース」を望む声
は「声を出してもよい」ようにし
てほしいのと同じ意見か
- 荷物について
 - ・手荷物用ロッカーがほしい
 - ・荷物や子どもを乗せられる
カートがほしい